

## アンカーフレーム（屋外用）

品番	アンカーボルトピッチ	アンカーボルト径	アンカーボルト長さ
DYDX (H) 2915	150mmX150mm	M16	500mm
DYDX (H) 2920	200mmX200mm	M16	500mm
DYDX (H) 2922	220mmX220mm	M16	500mm
DYDX (H) 2925	250mmX250mm	M16	500mm

※上記( )内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

### 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

### 安全に関するご注意

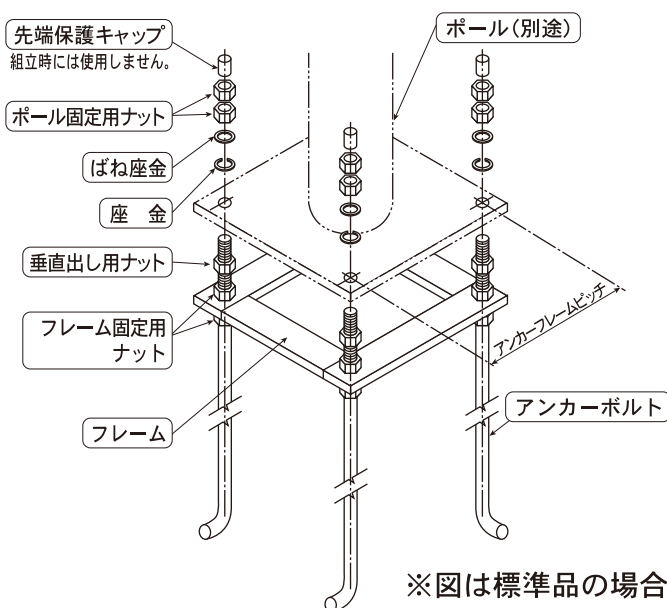
#### 警告

- 施工は施工説明にしたがい確実に行う。  
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。
- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

#### 注意

- 基礎の大きさは使用するポール、灯具、灯数によって異なります。  
土の固さ、基礎にかかる力を検討のうえ、基礎工事を行ってください。  
強度不足ですとポール転倒の原因となります。
- ポールの承認図に表示されたアンカーフレームと組み合わせのうえ、使用してください。  
適合外のアンカーフレームを使用するとポール転倒の原因となります。

### 各部の名前と取り付けかた

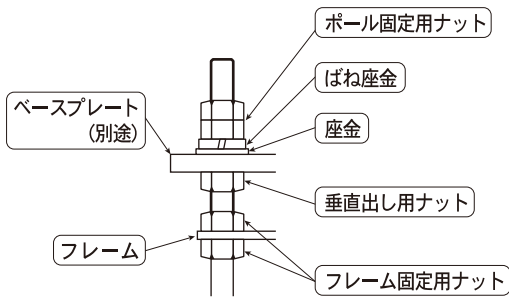
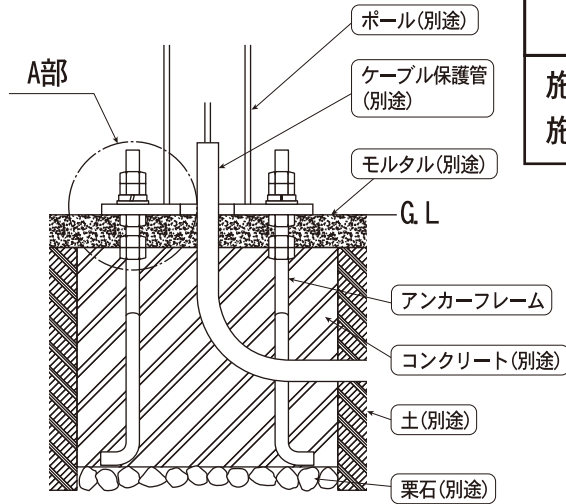


#### 1. アンカーフレームの組立

- ・先端保護キャップは輸送時におけるアンカーボルトの保護部材です。  
アンカーボルトからはずして、組み立ててください。
- ・フレーム固定用ナットで、フレームをはさみしっかり固定する。
- ・保護カバー（別途）等でアンカーボルトねじ部を保護する。

※図は標準品の場合です。

## 各部の名前と取り付けかた



A部拡大図

※図は標準品の場合です。

## 警告

施工は施工説明にしたがい確実に行う。  
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。

### 2. アンカーフレームの埋設

- ・ケーブル保護管を立ち上げる。
- ・アンカーフレームを設置し、水平器でフレーム上面の水平を出す。
- ・フレームの下側の面までコンクリートを流し込む。

地上部に出るアンカーボルトのねじ部長さは  
ご使用のポールに合わせて設定してください。

### 3. ポールの建柱

コンクリートが完全に固まってから行う。

- ・垂直出し用ナットをねじ込む。
- ・ポールをたてる。
- ・垂直出し用ナットでポールの垂直度を調整する。
- ・ポールのベース部を座金、ナットでしっかりと固定する。  
(M16 推奨締付トルク 106Nm、加工品は承認図を参照)
- ・グラウンドライン(G.L)までモルタル仕上げをする。

施工に不備があると転倒の原因となります。

## 取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

### 注意

- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施し、不具合があったら交換してください。  
ポール転倒の原因となります。<sup>\*1</sup>
- 点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、火災・感電・落下に至る場合があります。

\*1 使用条件、使用環境で異なりますが、アンカーボルトの耐用年限の目安は10年です。

- リサイクル 照明器具を廃棄する場合は、法に基づいて適切に処理してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460 (FAX)